

育林費用比較表（チューブ法と従来の造林法） 試算

チューブ法

地拵え費	540,000	27人 ha当たり
苗木代	60,000	1,000/ha ヒノキ@60円(2年生苗木)
植栽費	134,000	6.7人 1,000本/ha植栽
ヘキサチューブ資材費	1,376,000	設置費を含む
初期コスト計	2,110,000	
下刈費	0	
蔓切費	80,000	4人 2人/ha 2回
除伐費	0	蔓切作業とかねる
間伐費	60,000	3人 1回
管理コスト計	140,000	
合計	2,250,000	

従来の造林法

地拵え費	540,000	27人 ha当たり
苗木代	300,000	3,000/ha ヒノキ@60円(2年生苗木)
植栽費	400,000	20人 3,000本/ha植栽
食害防護資材費	0	
初期コスト計	1,240,000	
下刈費	900,000	4 5人 1年目 7人/ha 2年目 8人/ha 3年目以降 10人/ha 5回
蔓切費	0	除伐と兼ねる
除伐費	360,000	1 8人 1回目 7人/ha 2回目 6人/ha 3回目 5人/ha
間伐費	380,000	1 9人 1回目 7人/ha 2回目 6人/ha 3回目 6人/ha
管理コスト計	1,640,000	
合計	2,880,000	

- \* 人夫賃は20,000/1人・1日で計算
- \* 最終成林本数は800本/ha
- \* 雪起こし費は両者ともに含まれていない

ポイント解説

- ・チューブ法は植栽本数を減らし、植栽後の管理を減らすことを目的としている
- ・チューブ法での推奨植栽密度は1000~1500本/haである
- ・下刈は、チューブ法では不要、従来法では5回で計算  
\* 条件により変わる可能性がある
- ・従来法において、食害防護対策についてコストに参入していない